

## 平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月4日

上場会社名 株式会社 マキヤ  
 コード番号 9890 URL <http://www.makiya-group.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川原崎 康雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務部長 (氏名) 柳野 陽一  
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月10日 配当支払開始予定日 平成20年12月4日

上場取引所 JQ

TEL 0545-36-1000

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	32,325	—	564	—	657	—	265	—
20年3月期第2四半期	34,230	3.5	598	33.0	676	30.1	417	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	25.99	—
20年3月期第2四半期	40.31	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
21年3月期第2四半期	29,723	—	11,783	—	39.6	—	1,153.68	—
20年3月期	29,663	—	11,639	—	39.2	—	1,138.41	—

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 11,783百万円 20年3月期 11,639百万円

### 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
21年3月期	—	7.50	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,000	△6.2	1,250	0.9	1,400	1.2	620	15.0	60.64

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 一社(社名 ) 除外 一社(社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第2四半期	10,540,200株	20年3月期	10,540,200株
② 期末自己株式数	21年3月期第2四半期	326,327株	20年3月期	316,316株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第2四半期	10,213,882株	20年3月期第2四半期	10,354,000株

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記数値と異なる場合があります。なお、上記予想は平成20年5月13日発表の連結業績予想と変更ありません。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、サブプライムローンに端を発した世界的な金融市場の混乱や、原油価格・穀物価格の高騰による個人消費の停滞等、景気の先行き不透明感は一層強まる状況で推移いたしました。

当小売業界におきましては、個人消費の低迷、商品の仕入価格の相次ぐ値上がり等、非常に厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは6店舗の閉店をいたしました。

三重地区で展開しておりました「ハード・オフ」3店舗を、フランチャイズ契約を締結しております株式会社ハードオフコーポレーションに譲渡し、また不採算店舗のスクラップ・アンド・ビルドとして、エスポット浜松有玉店を閉店し、ポテト岩本店の移転の為の閉店を行っております。

なお、ポテト岩本店の閉店に伴い、平成20年7月に新岩本店をオープンしており、新規出店につきましては、この1店舗となっております。

売上高につきましては、当社グループの主力業態であります「エスポット」、「ポテト」は、個人消費が低迷する中、徹底した低価格化、お客様に支持される店作りに取り組んだことにより、堅調に推移いたしました。前第2四半期連結累計期間におきましては、(株)東海テックランドが連結子会社であったこと、エスポット浜松有玉店を5月に閉店したこと等によりまして、当第2四半期連結累計期間の売上高は323億2千5百万円(前年同期比5.6%減)となりました。

利益面につきましては、依然として熾烈な価格競争が繰り広げられる中、当社グループといたしましても戦略的な価格設定を行ってきたことに加え、原油価格の高騰を主因とする仕入れ価格の上昇が相次ぎ、適正な粗利益を確保するのが難しい状況が続いております。

このような状況の中、より魅力的な商品の提供、徹底した店舗オペレーションの効率化、販売促進コストの低減等販費及び一般管理費の圧縮に努めてまいりました。

この結果、営業利益は5億6千4百万円(前年同期比5.7%減)、経常利益は6億5千7百万円(前年同期比2.9%減)、四半期純利益につきましては2億6千5百万円(前年同期比36.4%減)となりました。

なお、前年同期比につきましては、参考数値として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結累計期間末の総資産は297億2千3百万円となり、前連結会計年度末に比較して6千万円増加しました。

流動資産は67億8千1百万円と前連結会計年度末に比較して1億2千8百万円減少しました。

固定資産は出店予定地の土地の取得による土地の増加8億9千3百万円等により、229億4千2百万円と前連結会計年度末に比較して1億8千9百万円増加しました。

一方、負債につきましては、土地取得にかかる長期借入金が4億6千7百万円増加したものの、未払法人税等の減少額1億6千1百万円等によりまして、8千4百万円減少の179億4千万円となりました。

純資産は、前連結会計年度に比較して1億4千4百万円増加し、117億8千3百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年

度末と比較して1億1百万円減少し、8億2千7百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純利益5億9千2百万円、減価償却費4億2千万円により、仕入債務の減少額2億1千3百万円、法人税等の支払額2億5千7百万円等があったものの、3億9千3百万円の収入となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

有形固定資産の取得による支出11億3千2百万円、敷金及び保証金の回収による収入2億1千5百万円等により、8億5千1百万円の支出となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

短期借入金の減少額3億4千万円、長期借入金の返済による支出13億1千万円、長期借入れによる収入18億円、社債の発行による収入2億9千3百万円等により、3億5千7百万円の収入となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期における業績は、順調に推移しており、平成20年5月13日に公表いたしました通期の連結業績予想については変更いたしません。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理

##### ①固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

##### ②法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定にあたり、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、四半期連結財務諸表規則に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	827,789	929,436
売掛金	315,784	323,353
商品	5,103,043	5,068,597
その他	535,112	589,234
貸倒引当金	△388	△370
流動資産合計	6,781,340	6,910,251
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,565,817	8,826,157
土地	8,535,384	7,641,458
その他(純額)	277,859	320,747
有形固定資産合計	17,379,061	16,788,364
無形固定資産		
投資その他の資産	713,430	706,935
敷金及び保証金	3,441,468	3,634,254
その他	1,414,453	1,624,462
貸倒引当金	△5,920	△927
投資その他の資産合計	4,850,001	5,257,789
固定資産合計	22,942,494	22,753,089
資産合計	29,723,835	29,663,341
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,129,191	5,343,056
短期借入金	4,340,335	4,657,915
未払法人税等	99,965	261,588
賞与引当金	149,807	137,661
ポイント引当金	96,551	92,265
その他	1,505,000	1,529,954
流動負債合計	11,320,850	12,022,440
固定負債		
社債	740,000	500,000
長期借入金	4,551,006	4,083,717
退職給付引当金	686,348	750,449
役員退職慰労引当金	155,199	155,679
その他	486,799	512,034
固定負債合計	6,619,353	6,001,881
負債合計	17,940,204	18,024,322
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,198,310	1,198,310
資本剰余金	1,083,637	1,083,637
利益剰余金	9,591,631	9,402,732
自己株式	△306,103	△297,173
株主資本合計	11,567,474	11,387,506
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	216,680	253,347
繰延ヘッジ損益	△524	△1,834
評価・換算差額等合計	216,155	251,512
純資産合計	11,783,630	11,639,018
負債純資産合計	29,723,835	29,663,341

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	32,325,981
売上原価	25,073,702
売上総利益	7,252,278
販売費及び一般管理費	6,687,839
営業利益	564,438
営業外収益	
受取利息	4,554
受取配当金	6,480
受取家賃	123,567
その他	103,175
営業外収益合計	237,777
営業外費用	
支払利息	72,066
不動産賃貸費用	31,873
その他	40,967
営業外費用合計	144,908
経常利益	657,307
特別損失	
減損損失	65,227
特別損失合計	65,227
税金等調整前四半期純利益	592,080
法人税、住民税及び事業税	96,016
法人税等調整額	230,520
法人税等合計	326,536
四半期純利益	265,543

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間  
(自平成20年4月1日  
至平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	592,080
減価償却費	420,082
減損損失	65,227
貸倒引当金の増減額(△は減少)	5,011
賞与引当金の増減額(△は減少)	12,145
ポイント引当金の増減額(△は減少)	4,285
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△64,101
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△480
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△7,468
受取利息及び受取配当金	△11,034
支払利息	72,066
為替差損益(△は益)	810
売上債権の増減額(△は増加)	7,568
たな卸資産の増減額(△は増加)	△42,234
仕入債務の増減額(△は減少)	△213,865
未払消費税等の増減額(△は減少)	△100,943
その他	△29,779
小計	709,372
利息及び配当金の受取額	11,034
利息の支払額	△69,660
法人税等の支払額	△257,594
営業活動によるキャッシュ・フロー	393,151
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△1,132,876
有形固定資産の売却による収入	93,325
貸付金の回収による収入	5,466
敷金及び保証金の差入による支出	△19,453
敷金及び保証金の回収による収入	215,865
その他	△13,775
投資活動によるキャッシュ・フロー	△851,447
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△340,000
長期借入れによる収入	1,800,000
長期借入金の返済による支出	△1,310,290
社債の発行による収入	293,359
自己株式の取得による支出	△8,929
配当金の支払額	△76,679
財務活動によるキャッシュ・フロー	357,459
現金及び現金同等物に係る換算差額	△810
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△101,647
現金及び現金同等物の期首残高	929,436
現金及び現金同等物の四半期末残高	827,789

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) セグメント情報

1 事業種類別セグメント情報

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

小売事業の売上高、営業利益及び資産の金額は、全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメント資産の金額の合計に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

2 所在地別セグメント情報

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

当連結グループは、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

3 海外売上高

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

当連結グループは、海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

「参考資料」

前年同四半期にかかる財務諸表

(1) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		百分比 (%)
	金額(千円)		
I 売上高		34,230,969	100.0
II 売上原価		26,525,307	77.5
売上総利益		7,705,661	22.5
III 販売費及び一般管理費			
1 広告宣伝費	486,183		
2 給料手当	2,239,624		
3 賞与引当金繰入額	138,708		
4 退職給付引当金繰入額	10,630		
5 役員退職慰労引当金繰入額	6,880		
6 不動産賃借料	880,265		
7 その他	3,344,890	7,107,182	20.8
営業利益		598,479	1.7
IV 営業外収益			
1 受取利息	7,287		
2 受取配当金	6,381		
3 受取家賃	120,141		
4 受取手数料	25,168		
5 仕入割引	7,007		
6 その他	66,191	232,177	0.7
V 営業外費用			
1 支払利息	76,214		
2 不動産賃貸費用	35,564		
3 その他	42,223	154,001	0.5
経常利益		676,655	1.9
VI 特別損失			
1 減損損失	45,438	45,438	0.1
税金等調整前中間純利益		631,216	1.8
法人税、住民税及び事業税	177,109		
法人税等調整額	38,792	215,901	0.6
少数株主損失		2,077	0.0
中間純利益		417,392	1.2